

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道管理運営事業	泊村	59,413,154	57,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下水道管理運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村		
交付金事業実施場所		泊村一円		
交付金事業の概要		下水道施設に係る電気料金、施設維持管理業務等 地域住民の処理負担額の軽減と環境水域の水質汚濁、更には自然環境の悪化防止等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用しております。		
総事業費		59,413,154	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	57,000,000 0 57,000,000
交付金事業の成果目標		村内には、泊・盃・堀株浄化センターの3箇所の下水道処理施設が稼働しておりますが、それぞれ唯一の汚水処理をする場所となっており、村ではそれらを活用して地域住民がより快適で衛生的な生活のできる環境づくりを進めています。これらの施設がひとつでも機能を果たすことができないと、住民へ多大な影響を与えることから、施設の円滑な管理・運営が極めて重要となっております。このため本事業では3箇所の管理・運営に交付金を充てることにより、地域住民の処理負担額の軽減と環境水域の水質汚濁、更には自然環境の悪化を防止することによって、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		成果目標を達成するため、5月～3月分の電気料金・4月～3月分の浄化センターの管理業務委託費・4月～3月分の電機保安管理業務委託費に交付金を充当し、通年で3箇所の下水道処理施設【汚水処理施設接続人口：泊(1,229人)堀株(142人)盃(264人)計(1,635人)H28.4.1現在】の円滑な管理・運営を行います。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、年間を通じて泊・盃・堀株の浄化センターにおける電気料・3箇所の浄化センター管理業務委託費・電気保安管理業務委託費を確保することができたことにより、3箇所の下水道処理施設の円滑な管理・運営をする事もでき、快適で衛生的な環境づくりの促進が図られました。今後も、泊村の環境悪化の防止に努め、ひいては若者の定住促進などの地域振興の面においても期待され、地域住民の福祉向上を図る取り組みを継続することとし、平成33年度に改めて再評価いたします。3箇所の下水道処理施設【汚水処理施設接続人口：泊(1,200人)堀株(134人)盃(273人)計(1,607人)H29.3.31現在】		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	浄化センター維持管理業務委託	指名競争入札	水ing(株)	47,304,000
	電気保安業務委託	随意契約(競争性無し)	(財)北海道電気保安協会	614,304
	電気料金	随意契約(競争性無し)	北海道電力(株)岩内営業所	9,564,146
	交付対象外	—	—	1,930,704
		計		59,413,154
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載